

ふりかえりプリント 10月第2週④

答えのらんをうしろからおってから始め、おわったら自分で丸をつけましょう。

名前

A 数と計算

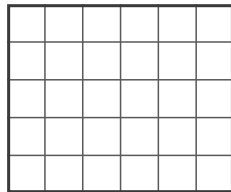
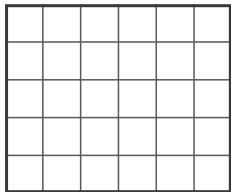
- ① 2749を四捨五入して、百の位までのがい数にしましょう。

答え

- ② 筆算でしましょう。

$$3.5 \times 2$$

$$0.9 \times 4$$



- ③ 計算をしましょう。

$$\frac{3}{4} - \frac{1}{3} =$$

答え

- ④ 半径が4cmの円の面積は何 cm^2 ですか。円周率は3.14とします。

答え

B 図形・量と測定

- ① たて5m、横8mの長方形の面積は何 m^2 ですか。

答え

- ② 五角形の5つの角の大きさの和は何度ですか。

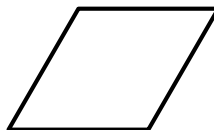
答え

- ③ この台形の対称の軸は何本ありますか。



答え

- ④ このひし形は、点対称な図形ですか。「はい」か「いいえ」で答えましょう。



答え

C 変化とデータ

- ① 6cmの5倍は何cmですか。

答え

- ② 1分間に3Lずつ水を入れます。8分間では何L入りますか。

答え

- ③ 1辺がxcmの正三角形のまわりの長さを、xを使った式で表しましょう。

答え

- ④ A、B、C、Dの4人から、班長と副班長を1人ずつ決める決め方は、何通りありますか。

答え

こたえ（おもて）

A

- ① 2700
② $3.5 \times 2 = 7$
 $0.9 \times 4 = 3.6$
③ $\frac{3}{4} - \frac{1}{3} = \frac{5}{12}$
④ 50.24cm^2

B

- ① 40m^2
② 540度
③ 1本
④ はい

C

- ① 30cm
② 24L
③ $x \times 3$
④ 12通り

まちがえた問題は消さずに、赤で書きなおしましょう。

6年 10月2週（4） |
① = 4年 ② = 5年
③ ④ = 6年

6-10-2-4 v4



まちがいをみつけたら教えてください

グラフの縦じくは、どこから始まるのか

名前

音読サイン

同じ数字から作った二つのぼうグラフをならべます。片方は二本がほぼ同じ高さに見え、もう片方は一本が三倍近くに見えます。ちがっているのは、縦じくをどこから始めたか、その一点だけです。

十八度と二十度をくらべます。〇から目もりを取れば、二本のぼうはほとんど同じ高さになります。ところが十七度から取ると、一方は一目もり、もう一方は三目もり分になります。数字は動いていないのに、絵だけが動くのです。

とちゅうから始めるのが、いつも悪いわけではありません。体温の変化のように、小さな差にこそ意味がある場合、〇から取ったのでは何も読み取れません。小さな差を見せたいときは、とちゅうから始めるほうが正しいのです。

問題は、とちゅうから始めたことを読む側に伝えないことです。目もりの数字を小さく刷り、じくが折れているしもしも入れない。そうすると、見た人は差をぼうの高さのまま受け取ってしまいます。

グラフは、数字をそのまま見せる道具ではなく、数字の見せ方を決める道具です。だから、グラフを読むときは、ぼうの高さより先に、縦じくの一番下の数字を見るべきなのです。

(1) 「しるし」の意味に合うものを一つ選び、記号に○をつけましょう。

ア まちがいを直したあと

イ 紙に引いたまっすぐな線

ウ それと分かるようにつける記号

エ 人の名前を書いた札

(2) 同じ数字なのに差が大きく見えるのは、なぜですか。一つ選び、記号に○をつけましょう。

ア 縦じくをとちゅうの数から始めているから

イ ぼうのはばを広くしているから

ウ 二本のぼうの色がちがうから

エ 調べた数が少ないから

(3) グラフを読むとき、ぼうの高さより先に見るとよいものは何ですか。文章から十字で書きぬきましょう。

(4) 筆者は、グラフをどんな道具だと言っていますか。文章の言葉を使って書きましょう。

書くときのポイント

「〜と言っている。」でおわらせる。

「見せ方」という言葉を必ず使う。

こたえ（うら）

問1 ウ

問2 ア

問3 縦じくの一
下の数字

問4 (例) 数字を
そのまま見せる道
具ではなく、数字
の見せ方を決める
道具だと言ってい
る。

〈〇のつけ方〉

問1～問3は、答えとび
ったり同じなら〇。

問4は〈見せ方を決める
道具〉が書けていれ
ば〇。

6-10-2-4 v4

6年 説明文